

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373900634
事業所名	グループホームソブエピア

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し町内会長とは連絡を取り合っている。天候を見ながら事業所駐車場周辺のウォーキングしたり、地域の「ぎんなんまつり」に出かけ近隣住民との関わりを大切にしている。落語や手品のボランティアの定期訪問は継続している。入居問い合わせの際の相談ごとにも耳を傾けており、今後幼稚園児との交流や職場体験を復活させ、地域との交流をもっと深めたいと考えている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 2か月ごとに前半3回は議事録を行政関係者に送付する職員開催で実施し、4回目の10月以降、市役所や包括支援センター職員、家族参加の対面開催で実施した。運営状況、事故や行事報告、意見交換を行っている。次年度の行事予定を早めの12月に提示し行事への家族参加についての検討の場としたり、更には町内会長や民生委員との連携協働の推進や会議の中に「認知症介護を学ぶ」といった内容も盛り込んで更に多くの人々の参加を促し運営やサービス向上に努めたいと考えている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市担当者とは運営推進会議議事録の送付で協力関係が築かれており相談や情報交換、提案できる体制にある。また、生保関連担当者とも入居に関し連携を図っている。講習や研修会の案内が届き、職員の資質向上や資格取得を支援している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者・家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族との面会は事前の連絡をお願いしながら現在フリーで居室での対応としている。状況の変化や依頼事項があって家族へ電話連絡した際や面会時に日常の様子を伝えながら意見や要望を聞き取りサービス向上に努めている。家族に毎月その月の行事や次月の行事予定を記載した「ピアだより」や4半期毎に日常の様子を伝える写真をコメントを添えて発送している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎	○							

備考欄